

# 公園のため、未来のために、 明確な“目標”と、マネジメントの“視点”を。

公園は、地域・社会の中で重要な役割を果たしていて、さまざまな可能性を持っています。  
そして、一つひとつの公園は、すべて違って、悩みごとや課題もさまざまです。  
しかし、その公園をより良く活用するための「目標」や、  
管理・運営の方針が明確に示されていない公園も、まだまだたくさんあります。  
私たちは、公園に「マネジメント=事業経営の視点」を取り入れ、  
そこに関わる自治体や利用者のみならず、目標の実現に取り組んでいます。



## 公園マネジメント 3つの視点

「目標」を実現するためには、「マネジメント=事業経営」の視点とノウハウを活かし、限りある事業資源を効果的に投入していくことが大切です。



モノ

なにを、どうするのか

公園は、すべての場所で同じ管理が必要なのではなく、利用者の多いところ、ゴミの多いところ、雑草の多いところ、など、状況に応じた管理が必要です。



ヒト

誰が、どのように

曜日や季節によって業務量も内容も変わります。マニュアルどおりの作業も、突発的な判断が必要なこともあります。人材を適材適所に配置することで管理の効率と質が高まります。



お金

どう集め、どう使う

公園の管理・運営に、どのようにお金が使われているのか。事業収支を把握し、評価することで無駄をなくし、見直しで捻出した予算を活かして管理の質を向上することもできます。

## 公園マネジメント研究所 の事業体系

私たちは、『公園マネジメント』の実践に必要な3つの事業をすべて手がけることで、それぞれの公園の「目標」の実現に向けて、大きな推進力を生み出していきます。

### プランニング Planning



公園の現状や地域の声を「調査」し、公園緑地や施設の「計画」を立てる。

### マネジメント Management



公園の「目標」を設定し、「管理・運営」の方針や効果的な方法を考える。

### 情報システム Information Systems



マネジメントやプランニングに必要な「データ」や「ツール」を提供する。

## ウェルビーイング Well-being



豊かな「公園の時間」を、個人や社会の良い状態(Well-Being)につなげるための提言・発信活動。

### 『目標』 になりたい 公園

## 目標の実現

実現したい目標や、目指したい姿は、公園によって一つひとつ違います。私たちは、それぞれの地域性や特色を活かした豊かな『公園の時間』が各地に広がっていくことで、社会の豊かさや、次世代に手渡せる未来の豊かさにつながると考えています。